

行政視察報告

議会運営委員会

日時 8月20日～22日
場所 北海道網走市
北海道名寄市

議会改革として市民報告会を開催しています。しかしながら共通の課題として参加市民の固定化や要望の窓口機能になっていることがあげられていました。

地方議会の宿命でもありますが議員の立候補不足も共通の課題でありました。若年層の候補者を募るには生活費が確保できる議員報酬額が必要だが市民に認めていただく説明が課題とのことでした。地方議会運営の最大なるジレンマでした。

総務市民常任委員会

日時 7月3日～5日
場所 滋賀県守山市
京都府京丹後市

守山市では、既存バス路線の補完を目的とし、設定された乗降場所から特定目的地への移動が可能な、デマンド乗り合いタクシー「もーりーカー」についてと、地域が主体となり、各学区での取り組みを進める「守山まるごと活性化プランについて」、京丹後市では、NPO法人が主体となって、スマートフォンアプリを使っての即時配車が可能で「ささえ合い交通」についての視察を行いました。

経済建設常任委員会

日時 7月8日～10日
場所 佐賀県鳥栖市
熊本県玉名市

企業誘致の取り組みについて

鳥栖市では、恵まれた交通網をセールスポイントに企業立地奨励金や雇用奨励金等の優遇措置の結果、直

近5年間で13の企業誘致に成功しています。

6次産業推進事業について

玉名市では、6次産業推進室を設置し、6次産業に取り組む事業者の相談体制が充実しています。現在20商品が6次産業推奨品となっています。

教育福祉常任委員会

日時 8月7日～9日
場所 佐賀県武雄市
広島県呉市

教育改革

武雄市では、次世代を「生き抜く力」の育成としてICT教育を実施しており、電子黒板、タブレット端末が整備され、学習の理解度を向上させていました。

国保事業の医療費の適正化

呉市では、レセプトのデータベース化を実施し、レセプトの点検・分析によりジェネリック医薬品の促進、訪問指導・重症化予防などを行い、医療費の削減を実現していました。

令和元年12月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
11/17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
				本会議 (開会・議案上程)	本会議 (議案上程)	
12/ 1	2	3	4	5	6	7
	一般質問	一般質問	一般質問	常任委員会 (総務市民) (経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	
8	9	10	11	12	13	14
	常任委員会 (予算)	休会	本会議 (表決・閉会)			

【請願・陳情】

○教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2020年度政府予算に係る意見書採択に関する請願書・・・採択

○豚コレラ感染拡大防止対策における豚へのワクチン接種の意見書採択に関する請願書・・・採択

○本会議は午前10時から開会します。

○日程が変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

各会派の紹介

皆さんも、ニュースなどでお聞きになったこともあるかと思いますが、「会派」というのは、議会内での議員たちの集合体のことです（政党とは異なります）。

理念、主義、目的などを共有するグループで、渋川市議会では2人以上の議員が集まると会派として認められます。会派をつくる目的は、議会の運営をスムーズに行うことにあります。ただし、議会の機関ではないので、会派に所属してもしなくても議員個人の活動には差し支えありません。

また、議長と副議長は渋川市議会の申し合わせにより、会派に所属しないことになっています。

現在、渋川市議会には4つの会派があります。今回はそれぞれの会派をご紹介します。



田邊 寛治



山崎 雄平



代表
安力川信之



反町 英孝



板倉 正和



田中 猛夫

「創生渋川」

私たちは、7名の議員で創生渋川を結成しました（現在6名です）。農業、商工業、雇用、地方自治などに詳しい議員集団です。議会改革を大きく進め、市民の皆さまの声をカタチにするため、議員力を高め、政策を積極的に提案していきます。どうぞよろしくお願ひします。



加藤 幸子



代表
角田 喜和

「日本共産党市議団」

私たちは、「住民が主人公・憲法を暮らしに生かす」を貫き、市政を徹しくチェックします。自治体の仕事は、住民福祉の増進です。市民の願いを市政に届け、実現のために活動し、誰もが住み続けられる福祉最優先の安心・安全のまちづくりを目指します。



茂木 弘伸



代表
望月 昭治

「きぼう」



田村なつ江



山崎 正男



中澤 広行

ひとは、希望や夢を持つことが大切です。会派「きぼう」は、そんな願いを込めて名前がつけられました。市民のために働くことがモットーです。5人で、市政のチェック機関として、また、皆さんが安心して暮らせるよう、全力で活動していきます。



副議長
山内 崇仁



議長
石倉 一夫

会派に属さない議員



池田 祐輔



細谷 浩



代表
須田 勝

「令和維新の会」

改元に当たり年号が「令和」となりました。新しい会派としてスタートした2人です。渋川市を維新断行し、市民のしあわせを第一に考える議員活動をしています。渋川再生と維新を実現するために、市民の皆さまの代弁者として頑張っています。

令和元年9月定例会の審議結果

条例の制定……………原案可決

- 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
- 渋川市一般職非常勤職員の報酬及び費用弁償等に関する条例
- 渋川市一般職非常勤職員の勤務時間、休暇等に関する条例
- 渋川市成年後見制度の利用を促進するための条例
- 渋川市自然環境、景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例

条例の改正……………原案可決

- 渋川市民会館条例の一部を改正する条例
- 渋川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市消防団条例の一部を改正する条例

人事……………同意

- 人権擁護委員候補者の推薦について

その他……………原案可決

- 区域外道路の認定の承諾について
- 財産の取得について（3件）

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて

報告

- 平成30年度渋川市一般会計継続費精算報告書の報告について

決議……………原案可決

- 特別委員会設置に関する決議

令和元年度補正予算……………原案可決

- 渋川市一般会計補正予算（第3号）
- 渋川市一般会計補正予算（第4号）
- 渋川市農産物直売事業特別会計補正予算（第2号）
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算（第1号）

平成30年度決算……………認定

- 渋川市一般会計歳入歳出決算について
- 渋川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市介護保険特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市農産物直売事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市小野上温泉事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市交流促進センター事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市下水道事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市個別排水処理事業特別会計歳入歳出決算について

平成30年度決算……………原案可決・認定

- 渋川市水道事業会計剰余金の処分及び決算について

意見書……………原案可決

- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書
- 豚コレラ感染拡大防止対策における豚へのワクチン接種に係る意見書

請願・陳情……………採択

- 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2020年度政府予算に係る意見書採択に関する請願書
- 豚コレラ感染拡大防止対策における豚へのワクチン接種の意見書採択に関する請願書

議会往来

7月

▽3～5日 総務市民常任委員会が滋賀県守山市、京都府京丹後市へ行政視察

▽8～10日 経済建設常任委員会が佐賀県鳥栖市、熊本県玉名市へ行政視察
▽16日 千葉県匝岨市議会が視察来庁（学校給食費完全無料化、渋川市指定の文化財について）

▽24日 愛媛県西予市議会が視察来庁（乳児用液体ミルク備蓄について）

8月

▽7～9日 教育福祉常任委員会が佐賀県武雄市、広島県呉市へ行政視察
▽21日 和歌山県白浜町議会が視察来庁（たちばなの郷城山の指定管理について）

▽20～22日 議会運営委員会が北海道網走市、北海道名寄市へ行政視察

編集後記

七五三の晴れ姿が見られる季節を迎えました。今号は、9月定例会における決算特別委員会等の審査内容や一般質問、また、各委員会の行政視察の報告、市議会の各党派の紹介などをしていきます。

前号から「市議会だより」がフルカラーになりました。とても見やすくなりました。

これからも、市民と市政をつなぐ架け橋となるよう分かりやすい広報誌をつくるため、委員一同努力していきます。

（編集委員 田村なつ江）

議会報編集委員会

委員長 加藤 幸子
副委員長 池田 祐輔
委員 反町 英孝

板倉 正和
田村なつ江
須田 勝
山内 崇仁